

日本の自然を活かした地域活性化推進事業

平成25年度改要求額 1,892百万円

日本には豊かな自然が存在

自然や地域の文化は、観光資源として極めて高い価値を有し、訪日外国人の関心も高い

日本の自然の魅力の効果的な発信やより深く自然を体験するために
必要なプログラムや施設の整備等を実施

① 戦略的な情報発信

国立公園等のすばらしい風景地情報など利用者ニーズにこたえた情報をインターネットや多言語化したパンフレット等を活用し、国内外に戦略的に発信



② 地域との協働による国立公園の管理・運営体制構築

将来プランの策定や連携事業の実施等、地域の様々な主体との協働による国立公園の管理・運営体制を構築



③ ジオパークと連携した国立公園の魅力創出

国立公園における重要な地形・地質の保全や観光、環境教育、防災教育への活用計画を策定するなど、国立公園の新たな魅力を創出



④ エコツーリズムの推進

エコツーリズムを活用した地域活性化を推進するため、地域が取り組むエコツアープログラムの作成やモニターツアー等の活動に対して支援を実施



⑤ 専門家を活用した課題解決

専門家を活用した課題解決を図り、より質の高い自然環境資源の保全や利用サービスの向上を図る



⑥ 魅力ある施設整備

国立公園の魅力を引き出すために風景地に適したデザインで統一した整備を実施



田貫湖畔から望む富士山

豊かな自然を有する美しい国・日本へ
国内外からの利用者の増加

地域活性化！！



釧路湿原